

## J A全農杯2026全国小学生選抜サッカー IN 東北 要項

- 1 主 催 : 日刊スポーツ新聞社
- 2 後 援 : 公益財団法人 日本サッカー協会 一般社団法人 東北サッカー協会
- 3 特別協賛 : 全国農業協同組合連合会 (J A全農)
- 4 主 管 : 一般社団法人 東北サッカー協会4種委員会、一般財団法人 福島県サッカー協会4種委員会
- 5 期 日 : 2026年3月7日(土)～8日(日)
- 6 会 場 : 相馬光陽サッカー場(人工芝) 福島県相馬市光陽3丁目3-1
- 7 参加資格 : 2025年度に公益財団法人日本サッカー協会(以下、日本協会という)第4種に加盟登録したチームであり、そのチームに所属する選手であること。  
上記チームに所属する選手であり、2014年4月2日以降の出生者(U-11)であること。  
チーム役員は「参加チーム」を掌握指導する責任者であること。  
また、ベンチ入りするチーム役員は2名以上とし、うち1名以上がJFA公認コーチ資格(D級以上)を有すること。  
2026年5月3日・4日・5日 横浜市内で開催される「J A全農チビリンピック2026 J A全農杯 全国小学生選抜サッカー決勝大会」に参加可能なチーム。
- 8 参加チーム : 各県4種委員会から推薦されたチーム 各県2チーム 計12チーム
- 9 チーム構成と条件 :  
原則として、チーム役員6名以内、選手16名以上20名以下とする。  
試合開始時点で、けが人等が出てプレーできる選手登録人数が15名以下になった場合は失格とする。
- 10 組み合わせ : 大会事務局において抽選決定する。
- 11 大会形式 : 予選リーグ(12チームを4グループに分け、1グループ3チームのリーグ戦により順位を決め、上位2チームが決勝トーナメントに進出する。各グループ3位は、フレンドリーマッチを行う。  
上位8チームによる決勝トーナメント戦を行う。優勝/準優勝チームは全国大会へ出場する。  
※予選リーグ順位決定は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。  
勝点は、勝ち：3点 引分け：1点 負け：0点とする。  
但し、勝点と同じ場合は、得失点差・総得点数・当該チーム間の対戦結果・抽選の順序により順位を決定する。  
決勝に進出した2チームには、決勝に進出した時点で全国大会に出場する資格を付与する。
- 12 競技規定 : 公益財団法人日本サッカー協会制定「サッカー競技規則2025/2026」および「8人制サッカー競技規則」による。  
但し、以下の項目については特に本大会用として大会規定を定める。
  - 1) プレーの時間  
36分(12分×3ピリオド)
  - 2) インターバル(ピリオド間)  
第1ピリオドと第2ピリオド間は選手交代に要する時間のみとし、第2ピリオドと第3ピリオド間は5分とする。
  - 3) エンドの決定  
第3ピリオドのサイドはコイントスで決定し、約半分を経過したところでサイドを替える。  
タイミングは審判にゆだねる。
  - 4) 試合の勝敗を決定する方法(12分×3ピリオドで勝敗が決しない場合)  
予選リーグは引き分けとする。  
決勝トーナメントは、試合終了時に出場している3選手によるPK方式を採用し、勝者を決定する。  
但し、決勝戦においては、6分(3分ハーフ)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式を採用。  
延長戦に入る前のインターバル：5分  
PK方式に入る前のインターバル：1分  
フレンドリーマッチは、1回戦のみ同点の場合はすぐにPK方式により勝者を決定する。  
フレンドリーマッチの決勝、敗者戦と決勝トーナメント敗者戦は引分けとする。
  - 5) 選手の交代  
競技者の数は、常に8人(うち1人はGK)とする。  
原則、選手全員が1ピリオドを通じて出場する。  
第1ピリオド出場予定の8人、第2ピリオド出場予定の8人と、その他交代要員を予め明確に

する。

交代要員含め同一選手の出場は最大で2ピリオドまでとし、3ピリオド全てに出場することはできない。

事故・ケガ等で出場困難な選手が発生し、出場可能な選手が11人以下になったときに限り、1試合で3つのピリオドに出場することを認める。（延長戦はピリオドの数に含まない）

①第1ピリオド

予め決められた、第1ピリオド出場予定選手が出場する。

試合中の、事故・けがで交代する場合は、交代要員が出場する。

交代要員：提出したメンバー表出場印がついていない選手

交代選手全員が事故・けが等で出場困難となった場合に限り、第2ピリオド出場予定の選手が出場できる。

交代して退いた選手は、再び出場できない。（＝自由な交代ではない）

②第2ピリオド

予め決められた、第2ピリオド出場予定選手が出場する。

試合中の、事故・けがで交代する場合は、交代要員が出場する。

第1ピリオドで交代して出場していても出場はできる。

交代選手全員が事故・けが等で出場困難となった場合に限り、第1ピリオド出場予定の選手が出場できる。

交代して退いた選手は、再び出場できない。（＝自由な交代ではない）

③第3ピリオド

第1・第2の両ピリオドに出場した選手を除き、交代要員含め誰でも出場できる。

何回・何人でも交代でき、一度退いた選手も再び出場できる。（＝自由な交代）

④延長戦

交代要員含め誰でも出場できる。

何回・何人でも交代でき、一度退いた選手も再び出場できる。（＝自由な交代）

6) 交代の手続

交代して退く選手は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。ただし、交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外に出なければならない。

交代して出場する選手は、退く選手が外に出た後、交代ゾーンからフィールドに入る。

交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。ただし、交代で退く選手が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

交代は、主審、補助審判の承認を得る必要はない。

ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

7) テクニカルエリア

設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内から、その都度1名のチーム役員が伝えることができる。

8) ベンチに入ることができる人数

選手16名以上20名以内、チーム役員2名以上3名以下。

9) 審判員

1人の主審と補助審判が指名される。

10) アディショナルタイムの表示

実施しない。

11) ファウルと不正行為

警告・退場：通常の競技規則に準ずる。

退場：当該チームは交代要員の中から競技者を補充し、常に8人でプレーする。

大会期間中、警告を2回受けた選手等は、次の1試合に出場できない。

本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律委員会で決定する。

12) 飲水タイム

採用しない。

13) 負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場を許されるチーム役員の数

2名以内

14) 登録選手証

本大会出場する選手は、日本協会発行の選手証を持参すること。

ただし写真貼付により顔の認識ができるものであること。

選手証とは、本大会では、日本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録一覧証を印刷したものを示す。

ただしスマートフォンやPC等の画面に表示したものは、本大会では不可とする。

15) ピッチサイズ

縦68m×横50mの大きさを使用する。

ペナルティエリア : ゴールライン上、ゴールポスト外側に12m、その地点からゴールラインに直角12m

ゴールエリア : ゴールライン上、ゴールポスト外側に4m、その地点からゴールラインに直角4m

センターサークル : 半径7m

ペナルティマーク : 8m

ペナルティアーチ : 半径7mの半円弧

フリーキック時の壁との距離 : 7m

16) ゴール

ゴールの内の縦2.15m、横5m

17) ボール

4号球

18) コーナーキック

ボールがインプレーになるまで相手競技者は、コーナーアーチから7m以上離れる。

19) グリーンカードの導入

13 用具・ユニフォーム :

- 1) 大会参加申込の際に登録している正・副2色のユニフォームを用意すること。
- 2) 日本協会「ユニフォーム規定」に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- 3) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- 4) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- 5) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- 6) ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。また、フィールドプレーヤーがゴールキーパーをする場合は、ビブス着用でも可とし、ビブスの番号は問わない。
- 7) フィールド上にアームバンドなどを着用したキャプテンがいることを必須としない。また、アームバンドの代用としてテープなど着用することができる。アームバンドのデザインや色は問わない。

14 開閉会式 : 開会式:実施しない

閉会式:2026年3月8日(日)15:30より、上位4チームのみの参加で実施する。

15 大会参加料 : 無 料

16 宿 泊 : 希望チームするチームは宿泊申込書に記入の上、相馬スポーツツーリズム推進協議会へ2026年1月27日(火)までにFAXにて申し込むこと。

17 弁 当 : 大会専用LINEグループにて申込を受付いたします。

18 参加申込 : 参加申込書に必要事項を記入の上、2026年1月27日(火)までに大会事務局へメールで送付すること。

※登録選手の変更については、6名を上限に認めることとし、2026年3月7日(土)1試合目メンバー表提出時までに大会本部に提出すること。

※ベンチ入りするチーム役員の変更も認めることとし、2026年3月7日(土)1試合目メンバー表提出時までに大会本部に提出すること。

19 そ の 他 : 不測の事態が起こった場合、大会役員が協議のうえ大会責任者の判断により決定する。